

平成16年度計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物付属設備及び什器	定率法を採用している。
繰延資産及び無形固定資産	定額法を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、有価証券、短期貸付金、前払費用、支払手形、短期借入金、未払金、預り金、未払消費税、を、含めることにしている。
尚、前期末及び当期末残高は、3に記載する通りである。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(4) 人件費及び法定福利費について

人件費及び法定福利費の総額は、次の通りであるが、その事業に直接従事する者については事業費に計上し、それ以外の者については管理費に計上している。

(単位:円)

人件費	140,399,913	事業費計上	90,648,761	管理費計上	49,751,152
法定福利費	15,539,161	事業費計上	12,842,782	管理費計上	2,696,379
計	155,939,074	計	103,491,543	計	52,447,531

2 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸付信託(*)	13,220,000	0	0	13,220,000
合計(基本金)	13,220,000	0	0	13,220,000

(*) UFJ信託銀行本店営業部

3 次期繰越収支差の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	190,575,104	123,815,411
未収入金	77,931,281	108,372,633
前払保険料	69,104	57,720
前払費用	0	381,981
未収消費税	2,586,700	0
合 計	271,162,189	232,627,745
未払金	43,481,581	53,310,446
預り金	1,782,048	1,819,307
短期借入金	160,000,000	120,000,000
前受金	0	977,000
未払消費税	0	804,600
合 計	205,263,629	176,911,353
次期繰越収支差	65,898,560	55,716,392

4 減価償却について

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	5,815,150	2,964,287	2,850,863
車両運搬具	332,905	287,669	45,236
什器備品	9,825,423	6,577,308	3,248,115
無形固定資産	240,000	104,000	136,000
合 計	16,213,478	9,933,264	6,280,214

以上